

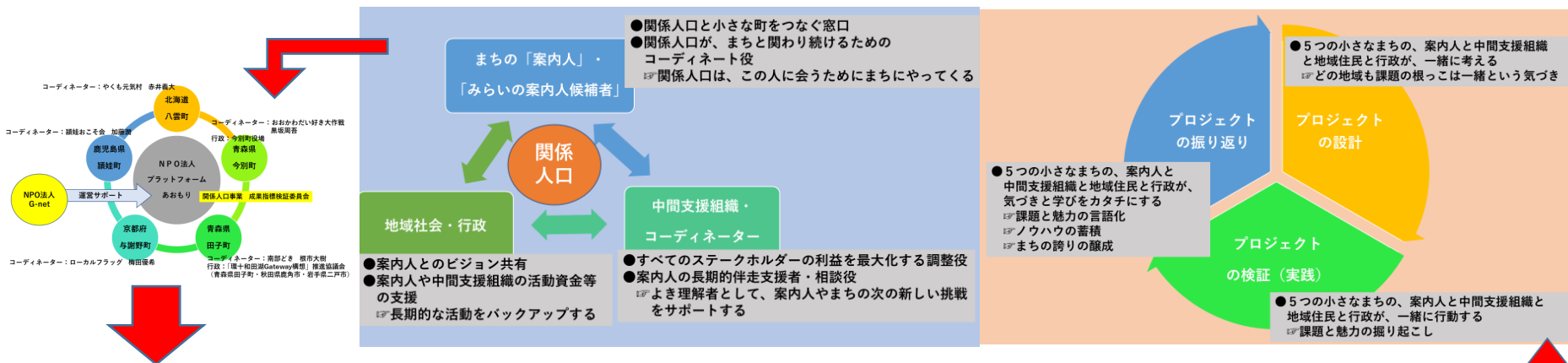
令和3年度  
「関係人口創出・拡大のための中間支援組織の提案型モデル事業」  
成果報告会

団体名：特定非営利活動法人プラットフォームあおもり

小さなまちで、「つい、かかわり続けたいくなる関係人口」と  
まちの案内人や地域住民とのつながりを創り出し続ける  
『中間支援組織とコーディネーターを育て継ぐ』 挑戦

# 1. 事業概要・スキーム図

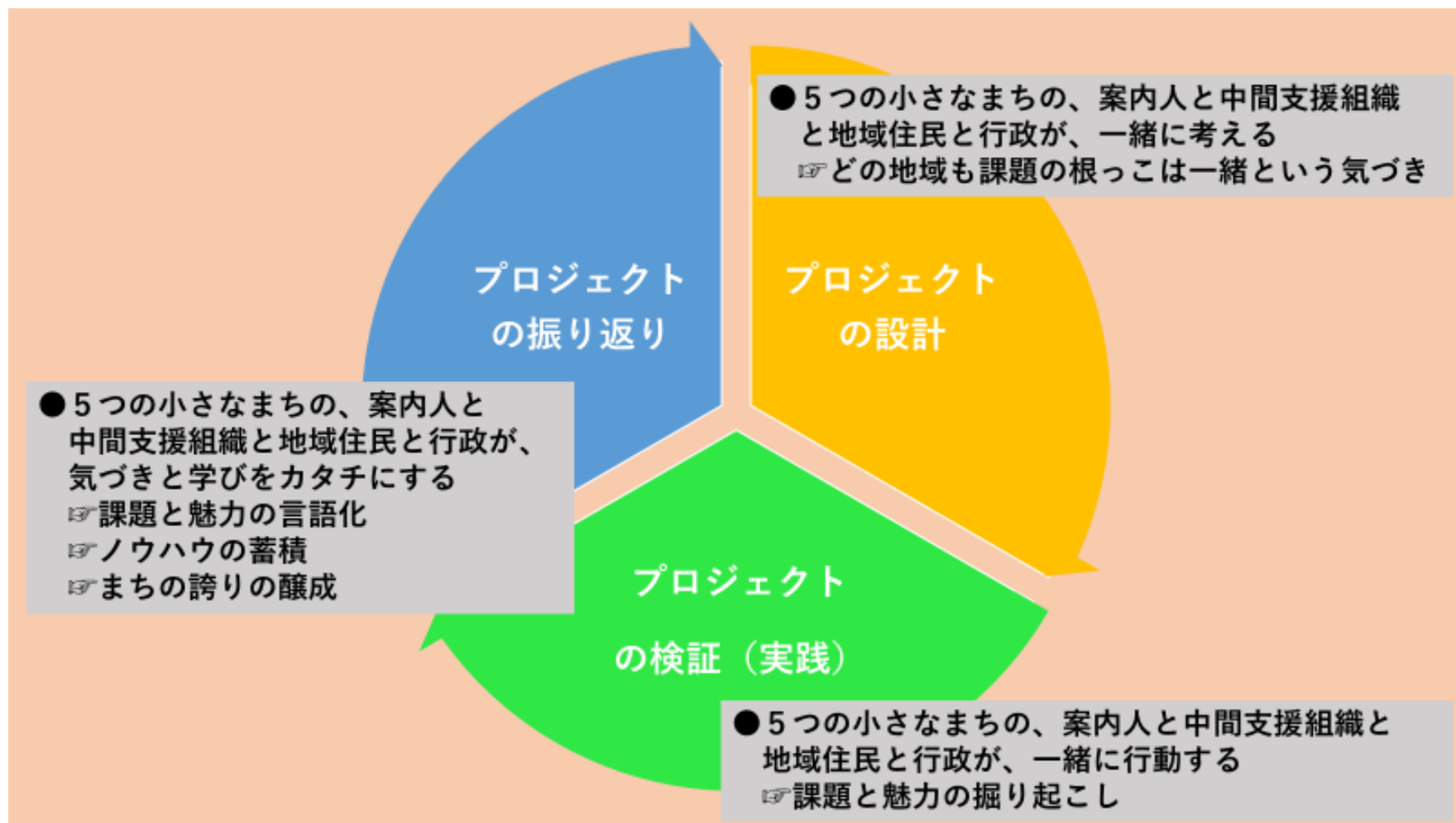
同じような課題を抱える全国各地の5つの小さなまちで、地域住民だけでは取り組みにくい課題への挑戦をサポートする中間支援組織を育成するため、**相互の信頼関係をベースにノウハウや知見を共有し、プロジェクト設計・実践・振り返りを繰り返す、関係人口創出・拡大の持続可能な仕組みを創り出す。**



同じような課題を抱える全国各地の5つの小さなまちで、地域住民だけでは取り組みにくい課題への挑戦をサポートする中間支援組織を育成するため、**相互の信頼関係をベースに、ノウハウや知見を共有し、プロジェクト設計・実践・振り返りを繰り返す、**関係人口創出・拡大の持続可能な仕組みを創り出す。

## 1. 事業概要・スキーム図

同じような課題を抱える全国各地の5つの小さなまちで、地域住民だけでは取り組みにくい課題への挑戦をサポートする中間支援組織を育成するため、**相互の信頼関係をベースに**ノウハウや知見を共有し、**プロジェクト設計・実践・振り返り**を繰り返す、関係人口創出・拡大の持続可能な仕組みを創り出す。



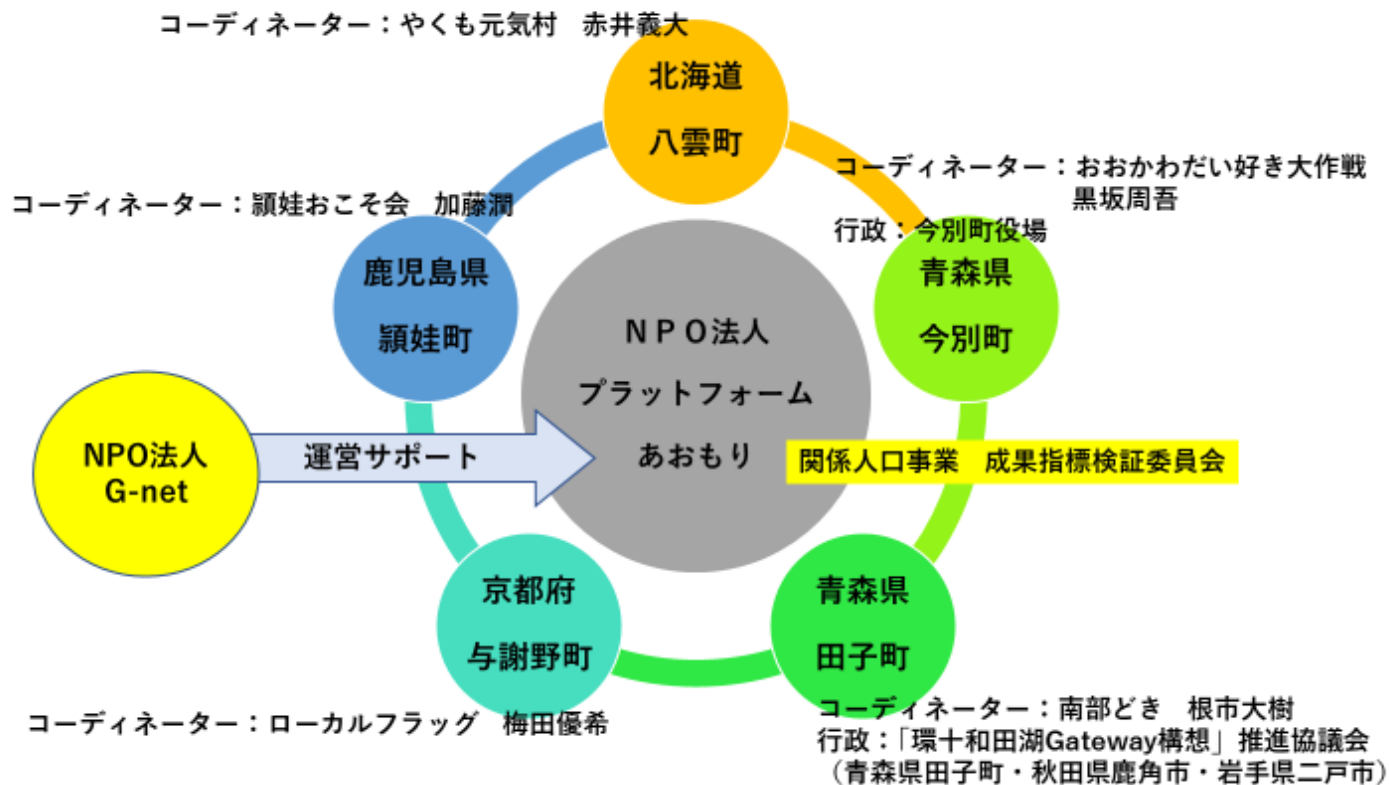
## 1. 事業概要・スキーム図

同じような課題を抱える全国各地の5つの小さなまちで、地域住民だけでは取り組みにくい課題への挑戦をサポートする中間支援組織を育成するため、**相互の信頼関係をベースに**ノウハウや知見を共有し、**プロジェクト設計・実践・振り返り**を繰り返す、関係人口創出・拡大の持続可能な仕組みを創り出す。



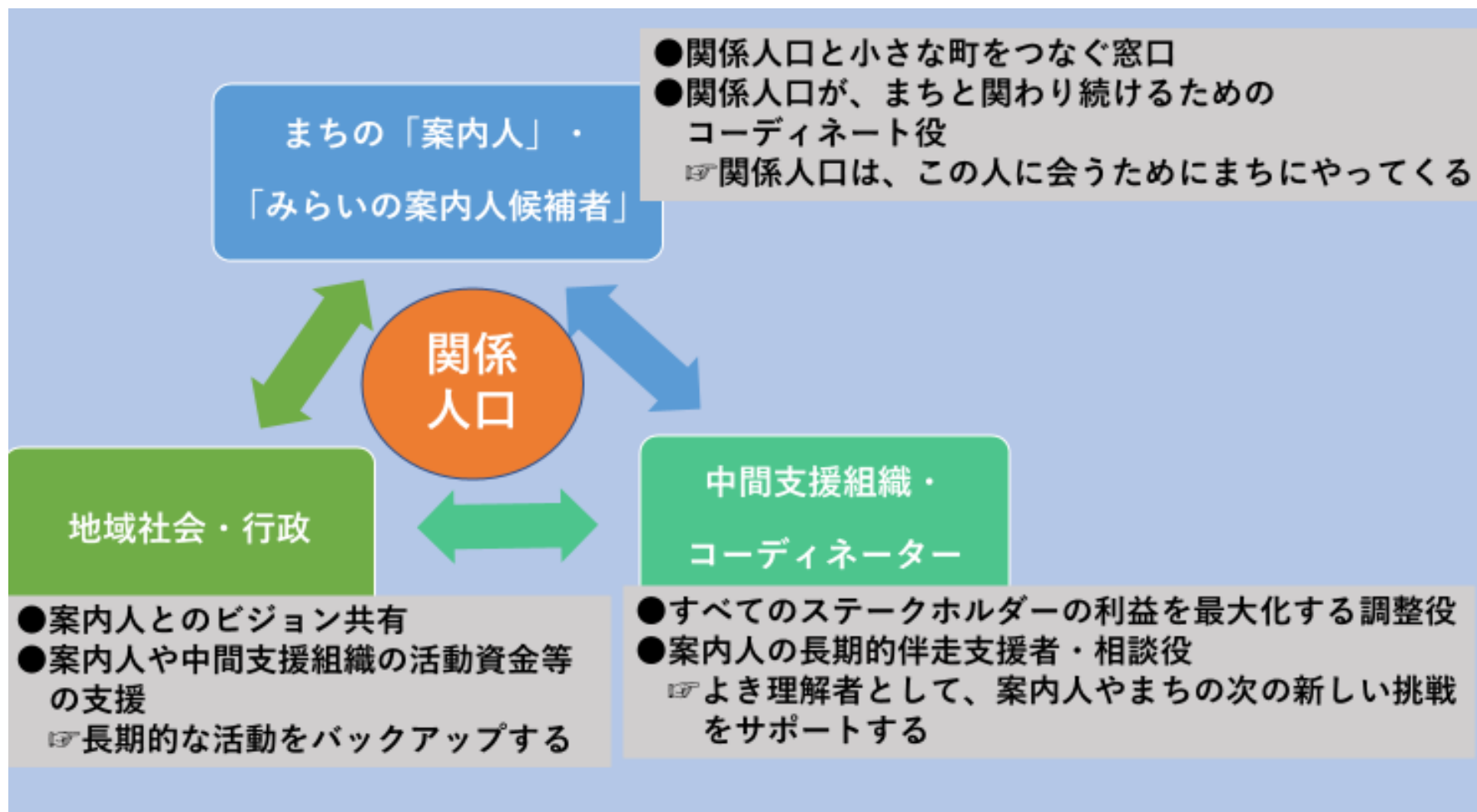
## 1. 事業概要・スキーム図

同じような課題を抱える全国各地の5つの小さなまちで、地域住民だけでは取り組みにくい課題への挑戦をサポートする中間支援組織を育成するため、**相互の信頼関係をベースに**ノウハウや知見を共有し、**プロジェクト設計・実践・振り返りを繰り返す**、関係人口創出・拡大の持続可能な仕組みを創り出す。



## 1. 事業概要・スキーム図

同じような課題を抱える全国各地の5つの小さなまちで、地域住民だけでは取り組みにくい課題への挑戦をサポートする中間支援組織を育成するため、**相互の信頼関係をベースに**ノウハウや知見を共有し、**プロジェクト設計・実践・振り返りを繰り返す**、関係人口創出・拡大の持続可能な仕組みを創り出す。





『関係人口と小さなまちが継続的に長くかわり続けていくために、関係人口と地域住民と行政が、前向きな姿勢でビジョンを共有し、同じゴールに向かう行動をサポートする中間支援組織を育てる』

## 主な活動内容①

### 関係人口を呼び込むプロジェクトの設計・実施・振り返り

- I. プロジェクトを通じて地域と外の人が長く関わるきっかけ作りの挑戦  
【北海道八雲町】
- ①事前ワークショップ（オンライン）2021年6月7日19:00～21:00
  - ②交流イベント&振り返りワークショップ 2021年6月25日～26日

#### ↓ I. まちが見える高台で実施した振り返りワークショップ



↑ II. 移住者が取り組む公園整備事業  
2021年12月7日読売新聞↑

### II. 空き家再生・新規事業創出・移住者の呼び込みを支える中間支援組織の挑戦 【鹿児島県南九州市(旧穎娃町)】

- ①事前ワークショップ(オンライン)2021年7月26日19:00～21:00
- ②交流イベント&振り返りワークショップ 2021年10月29日～30日  
など、計4回実施

事業成果・KPI達成状況		
項目	達成状況	
1 参加者数	現地開催4回 合計 60名 (一般参加者32名、他地域コーディネーター等28名)	

## 主な活動内容②

### 中間支援組織・コーディネーターの学びあい

### I. 「空き家再生を核にした、行政との連携による地域づくり」 オンラインワークショップ 2022年2月2日14:00～16:00

空き家は問題だらけ・・・

観光地づくり  
商業との連携  
商店街との連携  
空き家再生  
空き家の活用  
住家・入り前家  
地域経済の促進  
空き家・地域経済効果

コミュニティ空き家再生が目指す領域  
「不動産と建築」、「ソフトハード」、「プロと素人の共舞」

不動産 建築  
DIY 現場作業 (ハード的)  
ソフト ハード  
良い塩梅の共存層  
ここに目指す...

### II. 成果を共有するためのラップアップミーティング

交流や観光と、関係人口は根本的に違う

交流・観光  
プロ対応  
土日祝体験  
スケジュール通り  
快楽を優先  
消費して楽しむ  
一般的な知識の活用

関係人口  
地域住民が主体  
地域の日常を体験  
不便の事が多い  
快楽でないことが多い  
生活の場に入り込む  
慣習・特有の体験

「最後の島」の課題  
「移住者」の課題  
「移住者」の課題  
「移住者」の課題  
「移住者」の課題

共通・課題  
できることだけ  
許せる失敗なら  
制度でもして  
快楽にまみれずとも  
楽しむ  
でここチーム  
ならではの価値  
「移住者」の課題  
「移住者」の課題  
「移住者」の課題

「最後の島」の課題  
「移住者」の課題  
「移住者」の課題  
「移住者」の課題  
「移住者」の課題

**地域住民×関係人口×中間支援×行政の、  
熱量の積が関係人口創出の成果になる**

事業成果・KPI達成状況		
項目	達成状況	
1 参加者数	オンラインワークショップ4回含め 計 6回 合計 コーディネーター・関連自治体職員等 88名	



『関係人口と小さなまちが継続的に長くかかわり続けていくために、関係人口と地域住民と行政が、前向きな姿勢でビジョンを共有し、同じゴールに向かう行動をサポートする中間支援組織を育てる』

### 主な活動内容①

#### 関係人口を呼び込むプロジェクトの設計・実施・振り返り 計4回



#### I.【北海道八雲町】

- ①事前ワークショップ（オンライン） 2021年6月7日19:00～21:00
- ②交流イベント&振り返りワークショップ 2021年6月25日～26日

#### II.【鹿児島県南九州市(旧穎娃町)】

- ①事前ワークショップ(オンライン)2021年7月26日19:00～21:00
- ②交流イベント&振り返りワークショップ 2021年10月29日～30日



## 2.活動内容

『関係人口と小さなまちが継続的に長くかかわり続けていくために、関係人口と地域住民と行政が、前向きな姿勢でビジョンを共有し、同じゴールに向かう行動をサポートする中間支援組織を育てる』

### 主な活動内容②

#### 中間支援組織・コーディネーターの学びあい

I.「空き家再生を核にした、行政との連携による地域づくり」  
オンラインワークショップ 2022年2月2日14:00～16:00



### 空き家は問題だらけ・・・

親戚が帰って来るかも？

貸すことへの不安

親族の同意

仏壇の対処

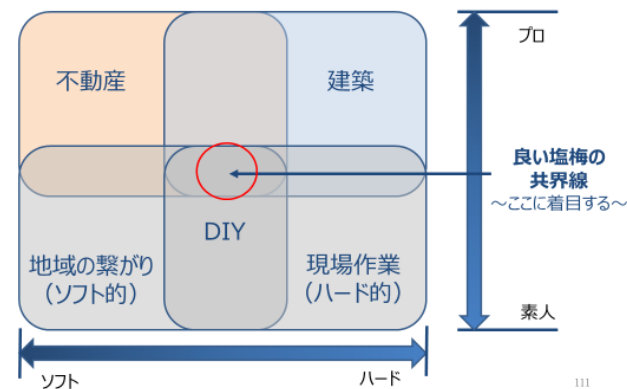


空き家 借りられない問題

空き家 空いてない問題

### コミュニティ空き家再生が目指す領域

「不動産と建築」、「ソフトとハード」、「プロと素人」の共界線

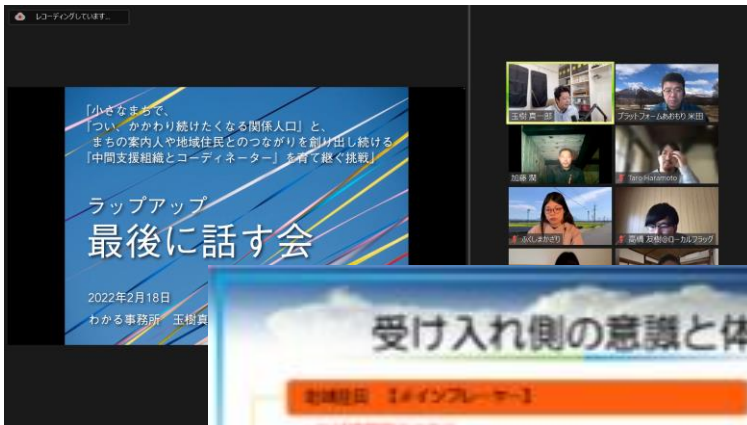


## 2.活動内容

『関係人口と小さなまちが継続的に長くかかわり続けていくために、関係人口と地域住民と行政が、前向きな姿勢でビジョンを共有し、同じゴールに向かう行動をサポートする中間支援組織を育てる』

### 主な活動内容② 中間支援組織・コーディネーターの学びあい

Ⅱ.成果を共有するためのラップアップミーティング  
2022年2月18日 14:00～17:00



### 受け入れ側の意識と体制

<b>地域住民 【メインプレーヤー】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域課題解決の主体</li> <li>関係人口を受け入れる態度の改善、マインドセットの転換</li> </ul>
<b>関係人口 【サポーター・ブースター】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域課題解決をサポートするための、あくまであくまで</li> </ul>
<b>中間支援組織・コーディネーター 【ディレクター】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域と関係人口の間にあって、両者関係を築き導く役割</li> <li>適切な距離感、必要に応じて介入</li> </ul>
<b>行政 【プロデューサー】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域力の本質的な理解、力のある運営</li> <li>関係人口の集約（課題はそここゝに多いですもんね？）を受け入れる意識が不可欠</li> </ul>



Bird in Hand  
「手中の鳥」の原則

自分が何者で（能力・特長）、何を知っていて（専門性）、誰を知っているかを認識し、それらを使う

共感・確信  
できることだけで



Affordable Loss  
「許容可能な損失」の原則

どこまでの損失なら許せるか？  
あらかじめ決めておく

許せる失敗なら  
何度でもして



Lemonade  
「レモネード」の原則

「悪いレモンが手に入ったらレモネードにする」。  
ツイてない失敗もチャンスと考え、活用する。

順調に進まずとも  
構わずに



Crazy-Quilt  
「クレイジーキルト」の原則

たとえどんな人でも関係性を持ち  
パートナーシップを作り上げていくこと

でこぼこチーム  
ならではの企画を



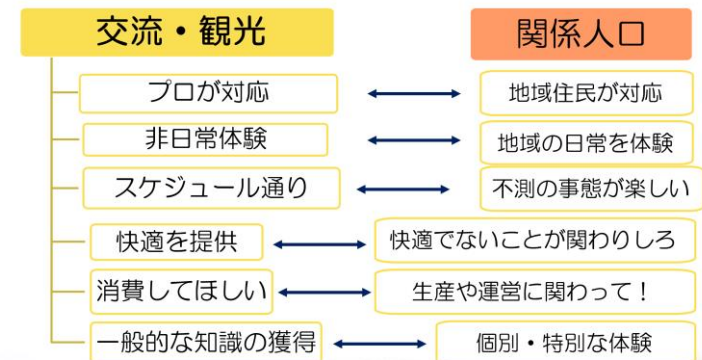
Pilot-in-the-plane  
「飛行機の中のパイロット」の原則

飛行中のパイロットのように、常に計画を見ながら  
臨機応変に対応していく。

面倒な現実に  
苦笑いしながら

University of Copenhagen (<https://innovationenglish.sites.ku.dk/model/sarasvathy-effectuation/>) より引用

交流や観光と、関係人口は根本的に違う




『関係人口と小さなまちが継続的に長くかかわり続けていくために、関係人口と地域住民と行政が、前向きな姿勢でビジョンを共有し、同じゴールに向かう行動をサポートする中間支援組織を育てる』

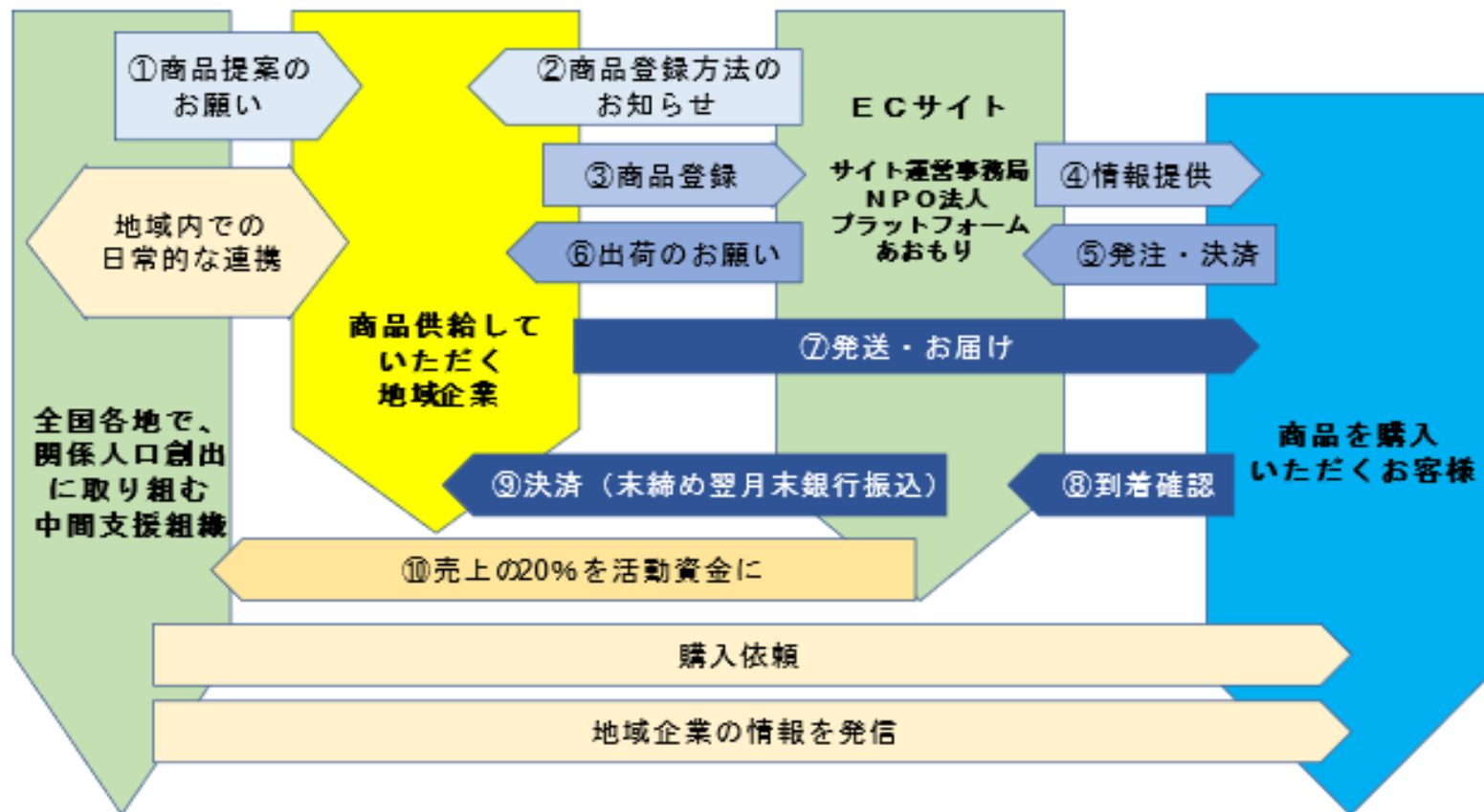
主な活動内容② 中間支援組織・コーディネーターの学びあい

**地域住民×関係人口×  
中間支援×行政の、  
熱量の積が関係人口  
創出の成果になる**



### 3.自立化・自走化の検討

項目	検討内容
<p>互助会的 ECサイトの 運営</p>	<p>地域企業と中間支援組織が理念を共有し、互助会的に商品購入と利益分配を行えるECサイトの仕組みを用意して、全国各地の中間支援組織と一緒にこの仕組みを活用することで、自立化・自走化のための資金調達に貢献するための準備を行いました。</p> <p>デモサイトURL : <a href="https://platfarm-aomori.myshopify.com/">https://platfarm-aomori.myshopify.com/</a></p> 



# 4.他地域への横展開の可能性の検討

<p>項目</p> <p>コーディネーター 相互メンター 制度</p>	<p>検討内容</p> <p>中間支援組織が、そのスキルやマインドを高く保つためには、同じような課題を抱える地域と学びあい、課題に取り組む実践者同士が、相互にメンターとしての役割を果たし、プロジェクト設計→実施→振り返りを繰り返すことが有効であると考えます。本事業で獲得した知見やノウハウを、チームとして共有し、活かしていくことが有効になります。</p>
<p>コーディネーター 品質基準の 作成</p>	<p>中間支援組織やコーディネーターが、独善的にならず地域と関係人口をつなぎ、どんな地域にも継続的な関係構築のノウハウや経験を横展開していくためには、コーディネーターのスキルとマインドに関しての客観的な評価基準が必要です。「品質基準書」を作成し、スキルセット・マインドセットの両面から、取組前・取組中・取組後の評価を自身と周囲の評価を加える形で実施する品質基準管理・運用のモデルづくりに取り組みました。</p>

スキルセット	説明	キーワード	1 (実践しているか)	2	3 (成功体験をつめているか)	4	5 (再現性があるか)
地域理解	地域の文脈（歴史/地勢/産業/人口動態/生活様式など）を把握・分析・構想する能力		進展		初期成長		進展
コンサルティング (対個人)	企業ニーズに対して事業の戦略設計や、適切なアドバイスを行う能力	ビジネスモデルキャンパス、アサヒ・リサーチ、社会起業家、経営者が集まる、起業、社会起業、社会起業家	取組開始		コンサルタント		成長の軌跡
コーチング (対個人)	企業や学生のニーズや目標を対話を通じて引き出し、明確化する能力	コーチング	実践		成長		実践
プロジェクト デザイン	企業課題解決や経営革新に繋がるプロジェクトを設計する能力	課題解決	実践		成長へのこだわり		実践
ラーニング	企業も学生も育つアクティブラーニングプログラム	学びの場、社会起業家、社会起業家、社会起業家	実践		成長へのこだわり		実践

マインドセット	説明	キーワード	1	2	3	4	5
課題	多様な関係者との対話、事業計画の立案、各個人が持つ多様な価値観を尊重する結果、対りこ対りの関係など複数の関係者から課題を見えていく。	ネットワークを築きながら、アサヒ・リサーチ、社会起業家、経営者が集まる、起業、社会起業家					
実践	一人のプロフェッショナルとして、知識以上の価値提供ができるよう実践している。また、それが他者にも伝播されている。	プロフェッショナルとしての実践、知識以上の価値提供、社会起業家、経営者が集まる、起業、社会起業家					
実践	成長へのこだわり	成長へのこだわり					
実践	可能性を信じる	可能性を信じる					
実践	挑戦こそ価値	挑戦こそ価値					